

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ご家族に、ご利用者のケアサービス内容や施設内での行事、日常の様子などの情報が詳細に伝わっていない。	どのご家族にも、ご利用者や施設内の日々の様子がわかりやすく、かつ安心できる情報提供を目指す。	家族の手紙を活かし、より詳しく日々の生活や、本人の状況を記入し、行事内容や会議議事録等を添付するなどして報告をする。また四季ごとのグループホーム独自の季刊誌を作成しお送りする。	12ヶ月
2		運営推進会議を活性化させる。	開催回数を増やし、情報発信していく機会を作る。地域や役所、家族との更なる信頼関係を構築していく。施設運営に積極的な協力を促す。	年2回から3回(5・9・1月)へ増やす。いつも同じメンバーではなく、違った分野からの参加者の確保。新しく入居されたご利用者のご家族の参加。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。